

安全データシート

ADVIA® 120/2120/2120i CN-Free CBC TIMEPAC

SDS 番号 :

08008297

1. 製品及び会社情報

化学品の名称 : ADVIA® 120/2120/2120i CN-Free CBC TIMEPAC
製品コード : 08008297, T01-3626-52, 10341169

供給者の会社名称および 住所 : シーメンスヘルスケア・ダイアグノスティクス株式会社
東京都品川区大崎1-11-1ゲートシティ大崎ウエストタワー

電話番号 : 03-4582-5520 カスタマーケアセンター

緊急連絡電話番号 : 03-4582-5520 カスタマーケアセンター

推奨用途及び使用上の制限

診断薬。

製品タイプ : 液体

2. 危険有害性の要約

GHS 分類 : **ADVIA® BASO**
眼刺激性 区分2A
水生環境有害性 短期(急性) 区分3
水生環境有害性 長期(慢性) 区分3

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free
金属腐食性化学品 区分1
生殖毒性 区分1B
特定標的臓器毒性(単回ばく露) 区分2
特定標的臓器毒性(反復ばく露) 区分2
水生環境有害性 短期(急性) 区分3
水生環境有害性 長期(慢性) 区分3

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語

: ADVIA® DEFOAMER
ADVIA® RBC/PLT
ADVIA® BASO
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

注意喚起語なし。
注意喚起語なし。
警告
危険

危険有害性情報

: ADVIA® DEFOAMER
ADVIA® RBC/PLT
ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

重大な作用や危険有害性は知られていない。
重大な作用や危険有害性は知られていない。
強い眼刺激
長期継続的影響によって水生生物に有害
金属腐食のおそれ
生殖能又は胎児への悪影響のおそれ
臓器の障害のおそれ
長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害のおそれ
長期継続的影響によって水生生物に有害

注意書き

安全対策

: ADVIA® DEFOAMER
ADVIA® RBC/PLT
ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

該当しない
該当しない
保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。環境への放出を避けること。
取扱い後はよく手を洗うこと。
他の容器に移し替えないこと。環境への放出を避けること。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。

2. 危険有害性の要約

応急措置	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	該当しない 該当しない 眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。眼の刺激が続く場合：医師の診察又は手当を受けること。 物的被害を防止するために流出したものを吸収すること。ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
保管	: 現地の法規制に従って保管する。	
廃棄	: 内容物及び容器を地方自治体及び国の規制に従って廃棄すること。	
補足的なラベル要素	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。
その他の危険有害性	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。 認知済みのものは無し。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	混合物 混合物 混合物 混合物
-------------	--	--------------------------

化学名又は一般名	含有量(%)	CAS登録番号	官報公示整理番号	
			化審法	安衛法
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	≤1.0	111-30-8	2-509	(2)-509
ADVIA® BASO ポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル	1.5	9002-92-0	(7)-97	情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free N,N-ジメチルドデシルアミンN-オキシド	2.0	1643-20-5	2-198	情報なし。
ホウ砂	≤5.0	1303-96-4	1-69	情報なし。

職業曝露限界値の設定がある場合は、第8章に記載。

4. 応急措置

吸入した場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。症状が現れたら、医師の診断を受ける。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢
--------	--	--

4. 応急措置

皮膚に付着した場合

: ADVIA® DEFOAMER

ADVIA® RBC/PLT

ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

眼に入った場合

: ADVIA® DEFOAMER

ADVIA® RBC/PLT

ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

飲み込んだ場合

: ADVIA® DEFOAMER

ADVIA® RBC/PLT

ADVIA® BASO

で休息させること。呼吸していない場合、呼吸が不規則な場合、あるいは呼吸停止が起きた場合には、適切な訓練を受けた者が人工呼吸あるいは酸素吸入を行う。救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、昏睡位（うつ伏せで顔をやや横向き）にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

石鹼と水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。症状が現れたら、医師の診断を受ける。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。

多量の水で、汚染された皮膚を洗浄する。汚染された衣服および靴を脱がせる。汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。衣類は、再着用の前に洗濯する。靴は再使用前に十分に洗浄する。

すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。

すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。炎症が生じた場合、医師の診察を受ける。

すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。医師の診断を受ける。

すぐに多量の水で、時々上下のまぶたを持ち上げながら眼をすすぐ。コンタクトレンズの有無を確認し、着用している場合にははずす。少なくとも10分間洗い流し続ける。暴露後または気分が悪いときは医師の手当てを受けること。必要に応じて医師に連絡する。

水で口を洗浄する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

水で口を洗浄する。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。症状が現れたら、医師の診断を受ける。

水で口を洗浄する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。健康上有害な影響が持続または重篤な場合には医師の診断を受ける。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位（うつ伏せで顔をやや横向き）にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持す

4. 応急措置

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。
水で口を洗淨する。入歯をしている場合ははずす。物質を飲み込んだ場合、被災者の意識があれば少量の水を飲ませる。嘔吐すると危険なことがあるので、もし被災者の気分が悪くなったらそれ以上水を飲ませてはならない。医師の指示がない限り、吐かせてはならない。もし嘔吐が起きた場合は嘔吐物が肺に入らないように頭を低い位置に保つ。医師の診断を受ける。必要に応じて医師に連絡する。意識がない場合、決して口からものを与えてはならない。意識がない場合、昏睡位(うつ伏せで顔をやや横向き)にして直ちに医師の診断を受けさせる。気道を開いた状態に維持する。襟、ネクタイ、ベルト、ウエストバンド等の衣類の締め付けをゆるめる。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

予想される急性健康影響

吸入した場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 吸入すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。
皮膚に付着した場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 皮膚に接触すると、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。
眼に入った場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 強い眼刺激 重大な作用や危険有害性は知られていない。
飲み込んだ場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 重大な作用や危険有害性は知られていない。 飲み込むと、単回暴露で臓器に障害を引き起こすおそれがある。

短期的にばく露した場合の徴候症状

予想される遅発性影響	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
------------	--	----------------------------------

過剰にばく露した場合の徴候症状

吸入した場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
皮膚に付着した場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
眼に入った場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	有害症状には以下の症状が含まれる: 痛み及び刺激 流涙 充血
飲み込んだ場合	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。

4. 応急措置

応急処置をする者の保護	： ADVIA® DEFOAMER	人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。 煙霧が残存している疑いがある場合、救助隊は適切なマスクあるいは自給式呼吸器を着用しなければならない。 救助者が口移し人工呼吸で蘇生術を行うと、救助者に危険がおよぶことがある。 汚染された衣服を取り除く前に汚染された衣服を水で十分に洗うか、または手袋を着用する。
	ADVIA® RBC/PLT	
	ADVIA® BASO	
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	
医師に対する特別な注意事項	： ADVIA® DEFOAMER	症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 症状に対応した対処療法を行うこと。大量に摂取あるいは吸引した場合は、直ちに毒物治療の専門医に連絡する。 火災による分解生成物を吸入した場合、症状は遅れて発生することがある。暴露された人を48時間医師の観察下に置く必要がある。
	ADVIA® RBC/PLT	
	ADVIA® BASO	
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	

5. 火災時の措置

適切な消火剤	： 火災に応じた消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	： 認知済みのものは無し。
特有の危険有害性	： 火災の際や加熱された場合、圧力の上昇が起こり容器が破裂することがある。本製品は水生生物に対して有害であり、長期にわたり持続する影響を有する。本物質によって汚染された消防用水は封じ込める必要があり、水路、下水、または排水管に放出してはならない。
特有の消火方法	： 火災が発生したら、すみやかに火災現場から人員を退避させ現場を隔離する。人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。
消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置	： 消火を行う者は適切な保護器具と、陽圧モードで動作するフルフェース部分を備えた自給式の呼吸器具を装着しなければならない。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

非緊急時対応要員について	： 人的リスクを伴うような行動、または適切な訓練を受けていない行動は行ってはならない。周辺地域の人々を避難させる。関係者以外ならびに保護用具を着用していない作業員の入室を禁じる。漏出した物質に触れたり、その上を歩いたりしてはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。十分な換気を行う。換気が不十分な場合は適切な呼吸用保護具を着用する。適切な個人保護装置を着用する。
緊急時対応要員について	： 流出分の取り扱いに専用衣類が必要な場合には、適切な保護具についてセクション8に記載の情報を注意しなければならない。
環境に対する注意事項	： 漏出した物質や流去水の拡散、および土壌、水路、排水溝下水道との接触を回避する。製品が環境汚染（排水、水路、土壌または大気）を起したときは、関係する行政当局に報告する。水質汚染物質である。大量に放出されると環境に対して有害である可能性がある。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

少量に流出した場合	： 危険性がなければ、漏れを止める。漏出区域から容器を移動する。水溶性なら水で希釈してぬぐい取る。あるいは、または水に不溶性の場合、乾燥した不活性吸収剤に吸着させ、適切な廃棄物処理容器に入れる。許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処分する。
大量に流出した場合	： 注意：緊急時の連絡先についてはセクション1を、廃棄処理はセクション13を参照してください。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全取扱注意事項

- 適切な個人保護具を使用すること(セクション8を参照)。暴露を避けることー使用前に取扱説明書を手入手すること。妊娠中は暴露を避ける。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。眼、皮膚および衣類に触れないようにする。摂取してはならない。蒸気や噴霧の吸入を避ける。環境への放出を避けること。当物質の通常の取り扱い中に呼吸器官への有害危険性が存在する場合は、必ず適切な換気装置を使用するか、あるいは適切な呼吸用保護具を着用する。使用しないときは元の容器又は適合素材で作られた認可済みの代替容器に入れ、密閉して保存する。容器が空でも製品が残存し危険有害性があることがある。容器を再利用してはならない。

衛生対策

- 本物質の取扱い、保管、作業を行う場所での飲食および喫煙は厳禁。作業者は飲食、喫煙の前に手を洗うこと。飲食区域に入る前に汚染した衣類と保護具を脱ぐこと。同様にセクション8の衛生措置に関する追加情報も参照。

保管

安全な保管条件

- 現地の法規制に従って保管する。元の容器に入れ、換気の良い乾燥した冷所で直射日光を避け、混合禁止物質(セクション10を参照)および飲食物から離して保管する。使用直前まで、容器は固く閉め封印して保管する。いったん開けた容器は入念に再密閉し、漏出を防ぐため直立させて保管する。ラベルのない容器に保管してはならない。環境汚染を避けるために適切な容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

ばく露限界

化学名又は一般名	ばく露限界値
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	日本産業衛生学会(日本、9/2021)。皮膚感作物質。吸引感作物質。 OEL-C: 0.03 ppm

設備対策

- ユーザーの作業により粉塵、ヒューム、ガス、蒸気またはミストが発生する場合は、作業行程の囲い込み、局所的排気通風装置あるいはその他の技術的制御により、作業者の空中に浮遊している汚染物質への暴露を全ての推奨値あるいは法定限度以下に保つこと。

環境暴露管理

- 換気装置及び作業工程装置からの排出物を検査し、環境保護の法律規制の要件に適合していることを確認しなければならない。場合によっては排出物を許容レベル以下に下げるために煙霧清浄機やフィルター、あるいは工程装置の技術的改良が必要になることもある。

保護具

衛生対策

- 化学製品の取り扱い後は、食事、喫煙、およびトイレの使用前、さらに作業時間の最後に、両手、両腕の肘から手首までの部分、また顔を十分に洗う。汚染された可能性のある衣類を取り除く際には、適切な技術を用いる。汚染された衣類は、再着用の前に洗濯する。作業場所の近くに洗眼スタンドと安全シャワーが設置されていることを確認する。

呼吸用保護具

- 危険性とばく露の可能性に基づき、適切な基準または認証を満たすマスクを選択すること。マスクは、呼吸保護プログラムに従って使用し、適切な付け心地、トレーニング、および使用上のその他の側面を確実にすること。

手の保護具

- リスク評価によって必要とされるときは、化学製品の取り扱いの際、承認された基準に合格した耐化学品性で不浸透性の手袋を常に着用する。手袋製造業者により特定されたパラメータを考慮して、手袋の使用中に手袋がまだ保護性を維持しているかを確認すること。あらゆる手袋の材料は製造業者が異なれば透過時間も異なる可能性があることに注意する必要がある。いくつかの物質から成る混合物の場合には、手袋の保護時間を正確に推定することはできない。

眼の保護具

- リスク評価によって必要とされるときは、液体の飛まつ、ミスト、ガスあるいは塵埃への暴露をさけるため、承認された基準に合格した安全眼鏡を着用する。接触の可能性がある場合、評価によってより高次の保護が指摘されている場合を除いて次の保護具を着用しなければならない: 側方シールド付の保護眼鏡。

皮膚及び身体の保護具

皮膚及び身体の保護具

- 作業者の身体保護衣は、行う作業の内容および関連するリスクに基づいて選択しなければならない。さらにこの製品を取り扱う前に専門家の承認を受けなければならない。

その他の皮膚の保護具

- この製品を取り扱う前に、行う作業とそれに付随するリスクに基づき適切な履物および何らかの追加的な皮膚保護具を選択し、専門家の認可を受けなければならない。

9. 物理的及び化学的性質

外観

物理状態	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	液体 液体 液体 液体
色	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	オフホワイト。 無色。 無色。 無色。
臭い	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	無臭。 無臭。 無臭。 無臭。
臭いのしきい(閾値)	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
pH	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	5 から 8 7.4 1.8 [濃度 (% w/w): 0.033含有量(%)] 11.2 [濃度 (% w/w): 0.4含有量(%)]
融点・凝固点	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
沸点・初留点及び沸騰範囲	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。
引火点	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	[製品は燃焼が持続しない。] [製品は燃焼が持続しない。] [製品は燃焼が持続しない。] [製品は燃焼が持続しない。]
燃焼点	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。
蒸発速度	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
可燃性(固体、気体)	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。
燃焼又は爆発範囲の上限・下限	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。
蒸気圧	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
蒸気密度	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。
比重(相対密度)	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	1 1 1 1
溶解度	:	
情報なし。		
水への溶解度	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。

9. 物理的及び化学的性質

n-オクタノール／水分配係数	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。
自然発火点	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
SADT	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
分解温度	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。 情報なし。 情報なし。 情報なし。
粘度	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。 本製品の性質上、関係なし／該当せず。
燃焼時間	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	該当しない 該当しない 該当しない 該当しない
燃焼速度	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	該当しない 該当しない 該当しない 該当しない

10. 安定性及び反応性

反応性	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。 この製品またはその成分に関しては、反応性に関する利用可能な具体的試験データはない。
化学的安定性	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。 製品は安定である。
危険有害反応可能性	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。 通常の貯蔵および使用条件下では、有害な反応は起こらない。
避けるべき条件	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。 特にデータは無い。
混触危険物質	: ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	特にデータは無い。 特にデータは無い。 空気と混合して爆発性混合物を生成する可能性のある、極度に引火性の水素ガスを生成しながら、他種類の金属を腐食させる。 次の物質と反応性あるいは危険配合性： アルカリ 次の物質と反応性あるいは危険配合性： 金属

10. 安定性及び反応性

危険有害な分解生成物

: ADVIA® DEFOAMER

ADVIA® RBC/PLT

ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。
通常の保管及び使用条件下では、危険な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

急性毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	投与量	ばく露時間
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	LC50 吸入した場合 蒸気 LD50 経口	ラット ラット	480 mg/m ³ 134 mg/kg	4 時間 -
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free ホウ砂	LD50 経口	ラット	2660 mg/kg	-

急性毒性の推定

経路	急性毒性推定値 (ATE値)
ADVIA® BASO 経口	33337.62 mg/kg
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 経口	25070 mg/kg

結論/要約

: ADVIA® DEFOAMER

ADVIA® RBC/PLT

ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

情報なし。

情報なし。

情報なし。

情報なし。

皮膚腐食性及び皮膚刺激性、眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性

製品 / 成分の名称	結果	種類	スコア	ばく露時間	観察
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	眼 - 強度の刺激 眼 - 強度の刺激 皮膚 - 軽度の刺激 皮膚 - 強度の刺激 皮膚 - 強度の刺激	ウサギ ウサギ ウサギ ヒト ウサギ	- - - - -	1 mg 24 時間 250 ug 13 mg 72 時間 6 mg I 24 時間 2 mg	- - - - -
ADVIA® BASO ポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル	眼 - 強度の刺激 皮膚 - 軽度の刺激 皮膚 - 中程度の刺激 皮膚 - 中程度の刺激	ウサギ ウサギ ヒト ウサギ	- - - -	24 時間 750 Micrograms 24 時間 500 milligrams 72 時間 6 milligrams Intermittent 24 時間 500 milligrams	- - - -
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free N,N-ジメチルドデシルアミンN-オキシド	眼 - 強度の刺激 皮膚 - 軽度の刺激 皮膚 - 強度の刺激	ウサギ ヒト ウサギ	- - -	1 % 48 時間 3.7 % 24 時間 2 mg	- - -

結論/要約

皮膚

: ADVIA® DEFOAMER

ADVIA® RBC/PLT

ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

情報なし。

情報なし。

情報なし。

情報なし。

眼

: ADVIA® DEFOAMER

ADVIA® RBC/PLT

ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

情報なし。

情報なし。

情報なし。

情報なし。

11. 有害性情報

呼吸器系 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

呼吸器感作性又は皮膚感作性

情報なし。

結論/要約

皮膚 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

呼吸器系 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

生殖細胞変異原性

情報なし。

結論/要約 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

発がん性

情報なし。

結論/要約 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

生殖毒性

情報なし。

結論/要約 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

特定標的臓器毒性(単回ばく露)

名称	カテゴリー	暴露経路	標的器官
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	区分1 区分3	—	中枢神経 気道刺激性
ADVIA® BASO ポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル	区分3	—	麻酔作用
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free ホウ砂	区分1 区分3	—	中枢神経系、消化管 気道刺激性

特定標的臓器毒性(反復ばく露)

名称	カテゴリー	暴露経路	標的器官
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	区分1	—	気道
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free ホウ砂	区分1	—	神経系、呼吸器

吸引性呼吸器有害性

情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性

製品 / 成分の名称	結果	種類	ばく露時間
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	急性 EC50 0.75 ppm 真水 急性 LC50 5.4 ppm 真水 慢性 NOEC 3.41 ppm	ミジンコ類 - Daphnia magna 魚類 - Pimephales promelas 魚類 - Oncorhynchus mykiss	48 時間 96 時間 97 日
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free ホウ砂	急性 EC50 1645 mg/l 真水	甲殻類 - Cypris subglobosa	48 時間

結論/要約 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

残留性・分解性

結論/要約 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

生体蓄積性

製品 / 成分の名称	LogP _{ow}	BCF	可能性
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	-0.36	-	低

土壌中の移動性

土壌/水分分配係数(K_{oc}) : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

移動性 : ADVIA® DEFOAMER 情報なし。
ADVIA® RBC/PLT 情報なし。
ADVIA® BASO 情報なし。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 情報なし。

オゾン層への有害性

他の有害影響 : 該当しない
ADVIA® DEFOAMER 重大な作用や危険有害性は知られていない。
ADVIA® RBC/PLT 重大な作用や危険有害性は知られていない。
ADVIA® BASO 重大な作用や危険有害性は知られていない。
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free 重大な作用や危険有害性は知られていない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

: 残余廃棄物:
廃棄物の発生は避けるか、あるいは可能な限り少なくする必要がある。この製品、製品の溶液およびあらゆる副生成物の処分は、常に環境保護および廃棄物処理に関する法律の定める要求事項、および地方自治体の定める基準に従わなければならない。余剰またはリサイクルできない製品は許可を受けた廃棄物処理業者に依頼して処理する。管轄当局の要件に完全に準拠しない限り、廃棄物を無処理で下水道に流してはならない。

汚染容器及び包装:

不要な包装材料は可能であればリサイクルすること。焼却または埋め立ては、リサイクルが不可能な場合にのみ検討すべきである。包装材料および容器は安全な方法で廃棄すること。清掃または洗浄されていない空容器を取り扱う際には注意しなければならない。空の容器や中袋に製品が残留している可能性がある。内容物が漏出した場合、漏出物の拡散や、土壌、水路、排水溝、下水道への流出を回避すること。

14. 輸送上の注意

UN

UN番号	ADVIA® DEFOAMER	規定なし。
	ADVIA® RBC/PLT	規定なし。
	ADVIA® BASO	規定なし。
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	UN1824
品名	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	Sodium hydroxide solution
国連分類 クラス	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	8

容器等級	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	III
環境有害性	ADVIA® DEFOAMER	該当せず。
	ADVIA® RBC/PLT	該当せず。
	ADVIA® BASO	該当せず。
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	該当せず。
追加情報	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	—

IATA

UN番号	ADVIA® DEFOAMER	Not regulated.
	ADVIA® RBC/PLT	Not regulated.
	ADVIA® BASO	Not regulated.
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	UN1824
品名	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	SODIUM HYDROXIDE, SOLUTION
国連分類 クラス	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	8

容器等級	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	III
環境有害性	ADVIA® DEFOAMER	No.
	ADVIA® RBC/PLT	No.
	ADVIA® BASO	No.
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	No.
追加情報	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	—

IMDG

14. 輸送上の注意

UN番号	ADVIA® DEFOAMER	Not regulated.
	ADVIA® RBC/PLT	Not regulated.
	ADVIA® BASO	Not regulated.
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	UN1824
品名	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	SODIUM HYDROXIDE, SOLUTION
国連分類 クラス	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	8
容器等級	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	III
環境有害性	ADVIA® DEFOAMER	No.
	ADVIA® RBC/PLT	No.
	ADVIA® BASO	No.
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	No.
追加情報	ADVIA® DEFOAMER	—
	ADVIA® RBC/PLT	—
	ADVIA® BASO	—
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	—

使用者のための特別な予防措置 : ADVIA® DEFOAMER

ADVIA® RBC/PLT

ADVIA® BASO

ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free

使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

使用者の施設内での輸送: 直立型の安定した容器に入れて輸送する。本製品の輸送者が事故や漏出の際の対処法を理解していることを確認する。

15. 適用法令

医薬品医療機器等法に定められている体外診断用医薬品は、労働安全衛生法の「名称等を表示すべき危険物及び有害物」、「名称等を通知すべき危険物及び有害物」、及び毒物及び劇物取締法からは除外されています。ただし、本SDSでは体外診断用医薬品であった場合でも、前述の法令で規定されている物質が含まれる場合は該当として記載しております。

消防法

カテゴリー	物質名／種類	危険性区分	注意喚起語	指定数量
ADVIA® BASO 第一類危険物	以下を含む物質：硝酸塩類	情報なし。	情報なし。	情報なし。

消防活動阻害物質	: ADVIA® DEFOAMER	非該当
	ADVIA® RBC/PLT	非該当
	ADVIA® BASO	非該当
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	非該当

労働安全衛生法

特定化学物質障害予防規則

非該当

名称等を表示すべき危険物及び有害物

15. 適用法令

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
ADVIA® BASO ポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル	≤5.0	該当	－
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free N,N-ジメチルドデシルアミンN-オキシド ほう酸及びそのナトリウム塩	≤5.0 ≤5.0	該当 該当	－ 544

名称等を通知すべき危険物及び有害物

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
ADVIA® RBC/PLT グルタルアルデヒド	≤1.0	該当	139
ADVIA® BASO ポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル	≤5.0	該当	－
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free N,N-ジメチルドデシルアミンN-オキシド ほう酸及びそのナトリウム塩	≤5.0 ≤5.0	該当 該当	－ 544

発がん性物質

非該当

変異原性物質

非該当

腐食性液体	ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	非該当 非該当 非該当 非該当
労働安全衛生法施行令 別表 第一 危険物	ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	該当しない 情報なし。 酸化性の物 該当しない
鉛中毒予防規則	ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	非該当 非該当 非該当 非該当
四アルキル鉛中毒予防規則	ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	非該当 非該当 非該当 非該当
製造の許可を受けるべき有害物	ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	非該当 非該当 非該当 非該当
製造等が禁止される有害物等	ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	非該当 非該当 非該当 非該当
有機溶剤中毒予防規則	ADVIA® DEFOAMER ADVIA® RBC/PLT ADVIA® BASO ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	該当しない 該当しない 該当しない 該当しない

化学物質審査規制法

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
ADVIA® RBC/PLT ナトリウム＝アルキル(C＝8～18)＝スルファート	≤1.0	優先評価化学物質	214
ADVIA® BASO 2, 6-ジ-tert-ブチル-4-メチルフェノール	≤1.0	優先評価化学物質	64
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free N, N-ジメチルアルカン-1-アミン＝オキシド(C＝10, 12, 14, 16, 18、直鎖型)、(Z)-N, N-ジメチルオクタデカ-9-エン-1-アミン＝オキシド又は(9	≤5.0	優先評価化学物質	169

15. 適用法令

Z, 12Z)－N, N－ジメチルオクタデカ－9, 12－ジエン－1－アミン＝オキシド

毒物及び劇物取締法

非該当

化学物質排出把握管理促進法

化学名又は一般名	含有量(%)	状況	整理番号
ADVIA® BASO ポリ(オキシエチレン)ドデシルエーテル	1.5	第一種	－
ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free N, N－ジメチルドデシルアミン＝N－オキシド	2.0	第一種	224

日本産業衛生学会 発がん性物質	ADVIA® DEFOAMER	非該当
	ADVIA® RBC/PLT	非該当
	ADVIA® BASO	非該当
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	非該当
海洋汚染防止法	ADVIA® DEFOAMER	情報なし。
	ADVIA® RBC/PLT	情報なし。
	ADVIA® BASO	情報なし。
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	情報なし。
道路法	： 情報なし。	
特別管理産業廃棄物	ADVIA® DEFOAMER	非該当
	ADVIA® RBC/PLT	非該当
	ADVIA® BASO	非該当
	ADVIA® HGB Reagent, Cyanide Free	非該当

16. その他の情報

注意事項

このSDSは、JIS Z 7253:2019に準拠しております。
記載内容は現時点で入手できる情報、データに基づいて作成しております。ただし、記載されている情報の正確さ、完全性については保証するものではありません。
全ての物質は未知の危険有害性を含んでいる可能性があるため、取り扱いには細心の注意が必要です。このSDSには特定の危険有害性が記載されていますが、これらが存在する唯一の危険有害性であることが保証されているものではありません。
また、記載内容は通常の取り扱いを対象としたものであり、指定されていない方法で使用した場合や、指定されていない物質と混合して使用した場合は、有効ではありません。